

2014年6月27日

日立オートモティブシステムズ株式会社

Hitachi Automotive Systems Americas, Inc.

## 日立オートモティブシステムズアメリカズが米国ジョージア工場に 第3新棟を竣工し、製造棟面積を倍増

日立オートモティブシステムズ株式会社(取締役社長兼 COO : 佐藤 寛/以下、日立オートモティブシステムズ)のグループ会社で、米州統括会社である Hitachi Automotive Systems Americas, Inc. (社長 : 上桶 亨) は、米国ジョージア州モンロー市にあるジョージア工場の敷地内に新たに第3製造棟を竣工しました。

日立オートモティブシステムズはグローバル事業戦略において重要地域である北米での受注拡大に伴い、メキシコ合衆国を含む米州での生産能力の増強を実行しています。

現在、約28万㎡の敷地を有する米国ジョージア工場では、合計約2万㎡となる2つの製造棟で生産をおこなっていますが、今般、顧客への供給力強化を図るため、約8千万ドルの投資を実施し、新たに約3万㎡の第3製造棟を増設しました。

これにより、製造棟の面積を倍以上に拡張し、第1、第2製造棟で生産しているバルブタイミングコントロールやプロペラシャフトに加え、第3製造棟で2016年に本格的な量産を計画している電動パワーステアリング、可変容量ポンプなど生産品を拡大します。

また今回の製造棟新設に伴い、現在の350人以上の従業員に加え、2017年3月までに約250名を新規に雇用していきます。

日立オートモティブシステムズは、米州をはじめとする海外4極での統括機能を強化し、地産地消を軸とした地域戦略で更なる事業拡大を図っていきます。



日立オートモティブシステムズアメリカズ, Inc. ジョージア工場 第3製造棟

以上

---

このニュースリリース記載の情報(製品価格、製品仕様、サービスの内容、発売日、お問い合わせ先、URL 等)は、発表日現在の情報です。予告なしに変更され、検索日と情報が異なる可能性もありますので、あらかじめご了承ください。

---